

# センターだより

第5号

平成26(2014)年10月14日発行  
 吹田市立教育センター  
 大阪府吹田市出口町2-1  
 TEL 06-6388-1455  
 FAX 06-6337-5412  
 メール [s-educ@suita.ed.jp](mailto:s-educ@suita.ed.jp)

繋ぐ→支える→発信・リードする教育センター

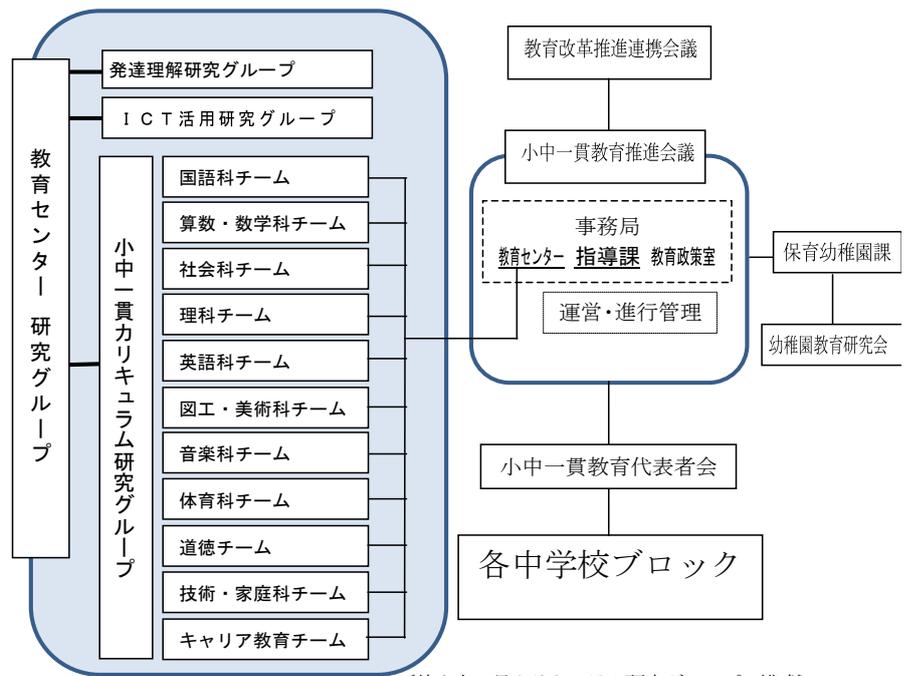
## 幼・小・中一貫カリキュラム作成に向けて① ~研究グループの取組~

本市においては子どもたちの「学び」と「育ち」を支えるために、就学前教育と小学校6年間・中学校3年間を連続したものととらえ、就学前と義務教育9年間で学びを支える効果的な指導を行うことを目標に、平成12年から幼小中一貫教育に取り組んできました。当初より「施設一体型」ではなく「施設分離型」の一貫教育を目指し、その中心になる「就学前教育と義務教育9年間で学びを支える効果的な指導」を、これまでの幼小中独自の教育方法や指導方法で、教育活動を行うのではなく、一貫性を持った教育方針や指導方法で連携して、子どもたちの育成にあたることであります。

この「一貫性を持った教育方針や指導方法」を具体化するのが「幼小中一貫カリキュラム」で、教育委員会から平成26年4月に学校に対して示した「吹田市小中一貫教育実施プランⅡ」の中でも触れています。

実際には各中学校ブロックが、特色を生かした一貫カリキュラムを策定していくこととなりますが、まず、モデルになるものが必要であるということで、各校園において実際の運用が可能でありながらも、中学校ブロックの特色を生かした創意・工夫を盛り込めるような形での幼小中一貫カリキュラムモデル作成を目指して動きだしました。学校現場の先生方にもご協力いただき、教育委員会の主幹・指導主事も各チームに入るという形で作成を始めています。

カリキュラム研究は教育センターの研究グループの仕組みを利用して図のように「発達理解研究グループ」と「ICT活用研究グループ」とともに3本目の研究グループとして位置づけています。研究期間は2年間ですが、研究内容についてはあらゆる機会を通じて随時発信していきたいと考えています。現在は各チームではカリキュラムの編成作業が進んでいるところで、次号から各チームの活動についてお知らせしていきます。



〔幼小中一貫カリキュラム研究グループの構成〕

国語		算数・数学		道徳		食育		体育	
星野 克行	青山台小学校	石井 敬介	千里第一小学校	明原 由美子	南千里中学校	藺傘田 優里	第二中学校	高橋 誠	豊津第一小学校
浜崎 由貴	北山田小学校	小林 重信	豊津西中学校	野本 玲子	青山台中学校	今木 理恵子	豊津西中学校	平田 葵	豊津第二小学校
平岡 弘子	豊津西中学校	濱田 淳司	第三中学校	生地 真由美	佐井寺小学校	酒井 美智子	佐井寺小学校	船橋 壮	第二中学校
佐藤 忍	佐井寺中学校	栗野 志保	山田第二小学校	井上 治恵	山田第三小学校	上野 弘美	山田第三小学校	田淵 真司	山田中学校
社会		図工・美術		英語		音楽		理科	
荒木 大輔	豊津西中学校	斉藤 禎	山田第一小学校	荒木 大輔	豊津西中学校	神 貴恵	高野台中学校	鬼頭 孝雄	豊津第一小学校
高田 肇	山田第三小学校	井口 知香	高野台中学校	出野 友美	千里新田小学校	大澤 美千代	第二中学校	小栗栖 隆	千里丘中学校
彦根 幸恵	第二中学校	平岡 寛子	第二中学校	藤田 幸	豊津西中学校	栗原 綾子	第五中学校	園田 章	佐井寺中学校
萩森 須賀	片山中学校	岡田 敦	豊津西中学校	神崎 由紀	南千里中学校	中島 美穂	千里新田小学校	キャリア教育	
						今村 美加	片山小学校	大賀 晃代	第五中学校
								坂本 ゆか	佐竹台小学校
								坂下 剛	吹田第三小学校

〔幼小中一貫カリキュラム研究グループ研究員一覧〕

# タブレットを活用した授業

平成26年9月18日（木）古江台小学校6年3組 授業者 大谷 誠 先生



今年度、ICTを活用した協働型・双方向型の授業づくりを進めるために、市内全小学校に7台ずつのタブレットPCが導入されました。先日行われた全国学力・学習状況調査の分析結果でも、「話し合いの話題や方向を捉えて的確に話すこと」や「相手の発言を注意して聞いたりして、自分の考えをまとめること」、そして、「自分の意見と友だちの意見を比較し、その違いを受け止めること」が課題とされており、タブレットPCによる協働型・双方向型の授業づくりを進めることが、これらの課題を改善するひとつの手立てになると考えています。

9月18日には全小学校への導入に先がけて、古江台小学校で、タブレットPCを活用した授業実践が行われました。ここではその時の授業でのタブレットPCの活用方法等を写真も交えながら紹介したいと思います。各校でも参考にいただき、子どもたちの学力向上、コミュニケーション力向上、情報活用能力の育成のため、積極にご活用ください。



あ！この国じゃない？

はい、6班さん、  
この国の名前は？

## ①国名当てクイズ

先生がその国に関する3つのヒントを提示。子どもたちは班で相談し、該当する国を地図帳から探してタブレットのカメラ機能で撮影。その画像を先生に送信した後、全班の回答を並べて提示し、答え合わせを行いました。



この浮世絵の名前は？

## ②前時までの復習

先生が事前に取り込んでおいた既習内容に関わる画像をフラッシュカード的に次々と提示しながら発問。子どもたちが挙手をして答える形で復習を行いました。テンポがよく子どもたちも身を乗り出して答える意欲満々でした。

## ③江戸と明治のまちの様子

資料集に載っている江戸と明治のまちの絵を見比べ、変化した部分について班で話し合い、見つけたところに印をつける。それをタブレットのカメラ機能で撮影してプロジェクタで投影しながら発表。クラス全体で確認する中で、他の班から新たに出た意見は、先生がタブレットのマーカーツールを使って該当部分を囲み、全体で共有することができていました。



建物のここの部分が…

あ、ここの部分がちがうよ。

## ④廃藩置県クイズ

タブレットに入っているアンケート機能を使い、クイズを実施。藩の名前を提示し、それが今のどの都道府県に当たるのかを4つの選択肢から選ぶというもの。回答後、答え合わせの前にどの選択肢を何班が選んでいるのかも提示されるので、楽しく取組めました。



うーん…何県かな？

越後は何県？

子どもたちからは「友だちと楽しく授業に取組めた」「使いやすくてとても便利」という感想があり、好評でした！



# 10～12月の教職員研修予定



講座名	番号	研修テーマ・講師名・概要等	会場	日時	対象
ライフステージにあつた研修	初任者研修 フレッシュ研修	42 「初任者による代表授業」(中学校) 授業者 高野台中学校 教諭 柳田 慧士 <b>授業・協議</b>	高野台中学校	11月11日(火) 13:30～17:00	中学校初任者教員 中学校新規任用講師
		40 「初任者による代表授業」(小学校①・③班) 授業者 東山田小学校 教諭 坂井 麻希 <b>授業・協議</b>	東山田小学校	11月20日(木) 13:35～17:00	小学校初任者教員 ①・③班
		41 「初任者による代表授業」(小学校②班) 授業者 岸部第二小学校 教諭 福井 志歩 <b>授業・協議</b>	岸部第二小学校	11月25日(火) 13:50～17:00	小学校初任者教員 ②班 小学校新規任用講師
フレッシュ研修	新規採用 事務職員 研修	42 ② 「学校組織マネジメントについて学ぶ」 ～平成25年度学校組織マネジメント指導者養成研修報告・ワークを通して～ 講師 第二中学校 主査 浦 憲太 助言 大阪府教育委員会 田中 和彦 総括主査 <b>講話・演習</b> ※事務職員研修を兼ねる	教育センター 視聴覚室	10月28日(火) 14:30～17:00	経験年数5年目 までの事務職員
ステップアップ研修	ステップアップ 研修Ⅰ・Ⅱ	57 「ステップアップⅠ・Ⅱ 中学校代表研究授業」 授業者 南千里中学校 教諭 清水 阿弓香 <b>授業・協議</b>	南千里中学校	12月5日(金) 14:30～17:00	ステップアップ研修Ⅰ・Ⅱ 中学校受講者
		63 ステップアップⅡ 選択研修 支援学級センター校について学ぶ「肢体不自由学級」 講師 高野台小学校 教諭 磯崎 淳子 <b>授業・講話</b>	高野台小学校	10月16日(木) 14:00～16:30	ステップⅡ受講者で 選択した者
	ステップアップ 研修Ⅱ	62 ステップアップⅡ 選択研修 吹田市適応指導教室「学びの森」について学ぶ 講師 教育センター 不登校児童生徒支援員 三輪 小十郎 教育センター 研究員 杉山 奈津子 <b>見学・講話</b>	竹見台 多目的施設	10月21日(火) 15:45～17:00	ステップⅡ受講者で 選択した者
		61 ステップアップⅡ 選択研修 日本語適応指導教室「さくら広場」について学ぶ 講師 「さくら広場」スタッフほか <b>見学・講話</b>	竹見台中学校	11月26日(水) 15:15～17:00	ステップⅡ受講者で 選択した者
教育課題別研修	教育相談②	84 保護者対応研修「エコロジカルマップを使いながら、 難しくなる保護者対応事例の解決の出口を見つけよう」 大阪大学 教授 小野田正利 先生 <b>講話・演習</b> ※学校パワーアップ研修を兼ねる。	教育センター 視聴覚室	10月22日(水) 15:00～17:00	教職員 ※希望多数のため募集は締め切りました
	教育課程②	82 パネルディスカッション 「グローバル人材を育てるこれからの授業」 パネリスト 古江台小 世古首席・千里たけみ小 木村首席 山田東中 吉田指導教諭・市教委 佐藤指導主事 <b>パネルディスカッション</b>	教育センター 視聴覚室	11月12日(水) 15:00～17:01	教職員
教科領域別研修	授業づくり 研修	106 「小学校道徳の授業づくり-道徳教育ワーキングの取組に学ぶ-」 授業者 千里第一小学校 教諭 三井 真吾 <b>授業 協議</b> 指導・助言 大阪府教育センター 酒匂 雅夫 主任指導主事	千里第一小学校	10月22日(水) 13:30～17:00 <small>前回のセンターだよりの開始時刻は誤りでした</small>	教職員
		102 スーパーティーチャーに学ぶ③ 小学校社会科の講演「魅力ある社会科の授業づくりをめざして」 講師 國學院大学 教授 安野 功 先生 <b>講演</b>	教育センター 視聴覚室	10月31日(金) 15:30～17:00	教職員
		107 「研究授業」-小中連携を意識して①- 授業者 吹田市立第五中学校 教諭 福井 貴博 <b>授業・協議</b> ※小中連携のための観察・実験研修A日程の第6回と兼ねる。	第五中学校	10月31日(金) 14:35～17:00	教職員
		104 スーパーティーチャーに学ぶ④ 中学校国語科の公開授業・講演 「子どもたちの思考力・表現力を育む国語科の授業づくり」 講師 宮城教育大学教職大学院 教授 相澤 秀夫 先生 <b>授業・講演</b>	山田東中学校	11月5日(水) 15:00～17:00	教職員
		108 「研究授業」-タブレットを活用した授業づくり- 授業者 吹田市立古江台小学校 教諭 大谷 誠 <b>授業・協議</b> ※情報教育推進委員会の第4回と【323】ICT機器を活用した公開授業①と兼ねる。	古江台小学校	11月14日(金) 14:30～17:00	教職員
		105 「研究授業」-小中連携を意識して②- 授業者 吹田市立吹田南小学校 教諭 柳本 周治 <b>授業・講話</b> ※小中連携のための観察・実験研修B日程の第6回と兼ねる。	吹田南小学校	11月27日(金) 14:35～17:00	教職員
専門職等研修	事務職員研修	122 「学校組織マネジメントについて学ぶ」 ～平成25年度学校組織マネジメント指導者養成研修報告・ワークを通して～ 講師 第二中学校 主査 浦 憲太 助言 大阪府教育委員会 田中 和彦 総括主査 <b>講話・演習</b> ※フレッシュ研修を兼ねる	教育センター 視聴覚室	10月28日(火) 14:30～17:00	事務職員
	学校図書館 担当者研修	120 「ブックトークについて」 講師 吹田市立中央図書館 職員 <b>講話・演習</b> ※幼稚園・小学校研修を兼ねる	吹田市立 中央図書館	10月28日(火) 15:45～17:00	教職員
教育特別 研修支援	特別支援教育 コーディネータ 研修	214 「状況調査について」 講師 吹田市立教育センター 指導主事 福井 将人 主幹 木谷 美香 <b>講話</b>	教育センター 視聴覚室	10月27日(月) 15:45～17:00	教職員
	特別支援教育 事例検討研修	223 事例検討研修(行動領域②) 事例提供 市内学校園 <b>報告・協議</b> 助言 神戸親和女子大学 准教授 森田安徳 先生	夢つながり未来館 多目的会議室	11月17日(月) 15:45～17:00	教職員

※各講座の詳細は、各学校ごとに送付する実施要項をご覧ください。



# 研究委嘱校公開予定



～ 開催予定一覧～

吹田市教育委員会研究委嘱学校では、2学期以降もそれぞれの研究主題に基づき、公開授業が予定されています。

公開授業の詳細につきましては、研究委嘱校より随時、それぞれの学校に案内を送付しています。

ぜひ多くの方にご参加いただき、日頃の教育活動に活用ください。

月	日	曜	開始・終了時間	学校・会場名
10	28	火	14:15～17:00	吹田市立佐竹台小学校
10	29	水	13:35～17:00	吹田市立佐井寺小学校
11	5	水	14:40～17:00	吹田市立南千里中学校
11	14	金	14:15～17:00	吹田市立佐井寺小学校
11	19	水	14:35～17:00	吹田市立山田中学校
12	4	木	14:15～17:00	吹田市立佐井寺小学校
2	4	水	13:35～17:00	吹田市立佐井寺小学校
2	10	火	14:15～17:00	吹田市立佐竹台小学校
2/9	以降		14:15～17:00	吹田市立第三小学校

## おすすめ 研修案内!



## 「社会科つま～んない! 大きらい!」こんな授業でいいの?

魅力ある社会科の授業づくりをめざして、社会科とはどんな教科なのか、どのように展開していけばいいのか、基本的な事から学びませんか。

社会科のスーパーティーチャー、**國學院大学 安野 功 先生** をお招きしています。ぜひご参加を!

演題: 「魅力ある社会科の授業づくりをめざして」～子ども達にとっても、教師にとっても～  
日時: 10月31日(金) 午後3:30～5:00 場所: 教育センター 視聴覚室

## 教育相談コラム2



## ～カウンセリングマインド～



### 「愛着」とは

愛着とは、子どもと保護者の間で形成される情緒的つながりです。人が成長するというのは、外の世界を知り人と関わりを持つことです。そのときに、子どもが新しい状況やコミュニケーションの中でさまざまな不安や恐怖、孤独を感じる場合があります。子どもが愛着のある人に近づくことでそれらの不安を減らし、情緒的に安定した状態を回復するというのが愛着の一番大事な機能です。愛着があることが、外の世界や他者のことを知ろうという好奇心や共感能力につながります。自分の気持ちをわかってくれるという他者への信頼感、自分の表現への自信が愛着の形成に大事だと思われれます。不登校や身体症状を出す、問題行動が出るときは、愛着への揺らぎがある可能性があります。大人が「こうあってほしい」「こうすべきだ」という想いを与えず、子どもとの愛着関係の回復を考えることが、子どもの困難な状況に立ち向かう「心」を育てることにつながると思います。

(教育相談員 竹内)